



対外的体育行事の記録更新！

先週、ワークスタッフスタジアム（田宮陸上競技場）で、駅伝大会があり、出場した4チーム全員が見事完走し、そのうちの2チームが男女とも10位入賞するという快挙を達成しました。この大会が本年度のスポーツイベントの最終となります。そこで、本年度の体育の記録を振り返ってみました。

すると、次のようなたくさんの校内記録の更新がありました。

種目	新記録者の学年
水泳：自由形 50m	5年生女子
陸上：100m 走	6年生女子
陸上：400m リレー	5・6年生女子チーム
【新設】水泳：200m リレー	5・6年生男子チーム 5・6年生女子チーム
【新設】クロスカントリー	6年生男子 5年生女子



（校内マラソン大会【3年】）

体育館の壁にある掲示板には歴代の記録者の記録と名前が刻まれています。以上の記録も次の記録更新者が出るまで、本校の記録として残ることでしょう。来年度も通常通り対外的な体育行事があります。該当学年にはその都度募集しますので、ふるってご参加ください。

スポーツやろうぜ！

本校にも、大谷翔平選手のグローブが3個届きました。そのグローブに添えられていた手紙には、「私は、このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。」とあります。人はいろいろな経験を通して、成長します。



その経験には、将来の夢に直結するものや能力の可能性を高めるものがあります。大谷選手が野球にであったのは、小学校3年生。それから野球を続け、世界のトップクラスの選手へと成長されました。その野球人生において、花巻東高校時代に発生した東日本大震災の経験が、彼の強い精神力と誰からも愛される人間性を養う原因となりました。

野球をはじめとするスポーツに限らず、芸術的な活動、文化的な活動、自然体験など直接体験をすることは、子どもたちの成長の大きな支えと考えています。

特に、幼少期の経験はその後の人生の推進力につながることを大谷選手の生き様から学ぶことができます。洪野小学校で学ぶ子どもたちが、いろいろな経験を通して、夢や希望に向かって明るく元気に成長することを強く願っています。

大谷グローブの貸し出し

大谷グローブの貸し出しを本日より開始します。詳しくは、保護者向けの手紙（本日配付）をご覧ください。